

NEWS RELEASE

イーコンテクト、スーパーやドラッグストア等でのペーパーレス 決済サービス「Biz@gent」を他社に先駆けて提供開始 ～コンビニ決済に加え、実店舗を拠点としたペーパーレス決済サービスを拡充～

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）の子会社で、決済事業を手がける株式会社イーコンテクト（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：踊 契三、以下：イーコンテクト）は、2016年10月4日より、総合決済サービス「econtext 決済サービス」にて、株式会社電算システム（東証一部 3630、本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO：田中 靖哲、以下：電算システム）が手がける、スーパーやドラッグストア等で EC・通販の代金支払いが可能な決済サービス「Biz@gent（ビズエージェント）」の提供を開始します。

Biz@gent 専用の払込用紙での支払いに加えて今回「econtext 決済サービス」で提供する、ウェブ上の支払い方法選択画面に表示されるバーコードまたは受付番号を利用したペーパーレスの収納は、決済代行業界で初めての試みとなります。

■ 「Biz@gent」について

Biz@gent は、従来からコンビニで一般的に行われていた払込票での支払いをスーパーやドラッグストア等で容易に導入できるように専用パッケージ化したサービスです。今回、新たに EC・通販、コンテンツ ID*などの代金が、ウェブ上の支払い方法選択画面に表示されたバーコードか 6 桁の受付番号、電話番号を提示し、支払いが完了する機能を追加しました。

受付番号は、「econtext 決済サービス」で提供する各コンビニ決済と共通のため、お客様は EC サイトでの注文時に特定の支払先を選択する必要はなく、注文後にお客様の都合に合わせて、近くのコンビニやスーパー、ドラッグストアなど自由に支払先を変更することができるため、入金率向上に繋がります。



【econtext 決済サービス支払方法選択画面】



【Biz@gent 店頭掲示のステッカー】

NEWS RELEASE

econtext 決済サービスで提供される Biz@gent は、日本バスケットボール協会の「TeamJBA」、エキサイト株式会社「エキサイト 婚活」、日本郵便株式会社の「郵便局のネットショップ」、BASE 株式会社の EC サイトツール「BASE」日本マイクロソフト株式会社の「Xbox LIVE ゴールドメンバーシップ Xbox プリペイドカード」のコンテンツ ID 販売等のサービスなどで、導入が予定されています。

■「econtext 決済サービス」について

「econtext 決済サービス」は、クレジットカード、コンビニ・銀行、電子マネー、通信キャリア決済、ポイント決済など、E コマースに必要な決済手段が一括で導入可能なマルチペイメントサービスです。EC 事業者は、イーコンテクトが提供する専用の支払い方法選択画面を利用することで、システム開発工数や費用をかけずに決済サービスを導入できることが特長です。既に「econtext 決済サービス」をご利用の事業者様は、既存の契約のみで新たにシステム改修をすることなく、すぐに Biz@gent を導入できます。

■今後の展開

実店舗を支払い拠点とした「Biz@gent」は、2018年までに全国2,000店舗でのスーパー・ドラッグストアで利用することが可能となります。イーコンテクトでは、DGグループで同じく収納代行事業を展開するベリトランスと連携し支払いにおけるキャッシュレス化を推進するとともに、キャッシュレスを補完するイーコンテクトが従来強みとしてきたコンビニ等の実店舗チャネルを活用したペーパーレス決済の拡充に加え、それらのチャネルを活用したフィンテックソリューションの拡充も図ってまいります。

*コンテンツID：オンラインゲームの利用ポイント・電子マネーなど、デジタルコンテンツのシリアル番号をデータ化し、コンビニやスーパー・ドラッグストア店頭等の端末で提供する販売システム。販売用カードの製作が不要で、シリアル番号を記載したシートやメールのみの提示で販売が可能となります。

【電算システムについて】 URL:<http://www.densan-s.co.jp/>

電算システムは1967年（昭和42年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス③アプリケーションソフトやシステム機器・サプライ用品の販売を行う商品販売の3つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997年（平成9年）に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始してより、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。

現在はデータセンターを中心としたクラウドサービス事業を3つめの主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

【イーコンテクトについて】 URL: <http://www.econtext.jp/>

デジタルガレージグループで、オンライン決済事業を担う決済プロバイダー。同じく DG 傘下のベリトランスと共に、グループ全体で日本最大規模のオンライン決済プロバイダーとして、日本国内はもとよりアジアを中心とした海外市場をカバーするグローバルなオンライン決済プラットフォームの構築を目指し事業を拡大しています。またコンビニでのキオスク端末を利用したリアル決済の先駆けであり、資金移動業者として送金サービス「CASH POST」等も運営しています。